



2025年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年7月31日

上場会社名 イチカワ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3513 URL <https://www.ik-felt.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 矢崎 孝信
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員総務部長 (氏名) 山崎 敦 (TEL) 03-3816-1111
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第1四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	3,276	1.1	200	4.7	344	0.6	223	11.8
2024年3月期第1四半期	3,240	5.4	191	259.3	342	33.0	199	△1.4

(注) 包括利益 2025年3月期第1四半期 401百万円(△36.7%) 2024年3月期第1四半期 634百万円(131.1%)

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2025年3月期第1四半期	51	02	—	—
2024年3月期第1四半期	43	68	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	29,175	73.4	21,412	73.4	21,412	73.4
2024年3月期	29,242	73.0	21,355	73.0	21,355	73.0

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 21,407百万円 2024年3月期 21,350百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
2024年3月期	円	銭	円	銭	円	銭
2025年3月期	—	35.00	—	35.00	70.00	—
2025年3月期(予想)	—	35.00	—	35.00	70.00	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期(累計)	6,600	△3.8	400	△38.4	400	△52.1	230	△60.8	52	29
通期	13,500	△0.8	890	△20.2	980	△16.2	540	△47.0	122	76

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

期中における連結範囲の重要な変更に関する注記

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用に関する注記

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2025年3月期1Q	4,967,151株	2024年3月期	4,967,151株
2025年3月期1Q	668,243株	2024年3月期	568,323株
2025年3月期1Q	4,383,453株	2024年3月期1Q	4,577,996株

- ② 期末自己株式数

- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

※期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式数には、株式給付信託(BBT)にかかる信託口が保有する当社株式が含まれております。

- ※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、個人消費の回復やインバウンド需要の拡大、雇用・所得環境の改善等により景気の緩やかな回復基調が見られる一方、ウクライナ情勢の長期化やイスラエル等の中東情勢の緊迫等不安定な国際情勢の中、エネルギー価格及び原材料価格の高騰、円安の長期化、継続的な物価上昇等依然として先行きが不透明な状況が続いております。

当社グループの主要取引先であります紙パルプ業界の動向は、国内につきましては、新聞用紙及び印刷情報用紙の需要は、紙のデジタル化が引き続き進んでいることで市場が縮小しつつあり、加えて、板紙及び衛生用紙等の需要にも減少傾向が見られ、厳しい状況が続いております。一方、海外につきましては、早くから市場規模の大きな主要地域に進出し、グローバルな販売体制による積極的な拡販活動展開により、シェア拡大を目指しております。海外市場は、アジア地域において通販市場の拡大に伴う板紙及び衛生用紙の需要があるものの、新聞用紙及び印刷情報用紙は国内と同様に需要の減少傾向が続くと見込まれ、厳しい状況が継続しております。これを受け、当社は世界的な紙の需要減を見込み、抄紙用フェルトのコスト競争力を強化するべく生産体制の最適化を図ってまいりました。加えて、品質面では衛生用紙向けベルトが世界的に評価され、拡販につなげるべく積極的な受注活動を行ってまいりました。

このような状況の中、国内の抄紙用フェルト及び海外ベルトの増販に加え、為替が円安に推移した影響により、当社グループの連結売上高は3,276百万円（前年同期比1.1%増）となりました。損益の状況につきましては、連結営業利益は200百万円（前年同期比4.7%増）、連結経常利益は344百万円（前年同期比0.6%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は223百万円（前年同期比11.8%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりです。

<抄紙用具関連事業>

(日本)

内需につきましては、抄紙用フェルトの需要減少は見られるものの、販売活動の強化により販売数量が増加いたしました。輸出につきましては、抄紙用ベルトは受注活動を推進したことにより販売数量が増加いたしました。

これに加え為替影響により、売上高は2,200百万円（前年同期比7.7%増）となりました。

(北米)

抄紙用フェルトは、前年度における大手顧客の一部工場閉鎖及び生産集約の影響もあり販売数量が減少いたしました。

これにより、売上高は335百万円（前年同期比19.5%減）となりました。

(欧州)

抄紙用ベルトは、海上輸送遅延等の影響により販売数量が減少いたしました。

これにより、売上高は474百万円（前年同期比8.8%減）となりました。

(中国)

抄紙用ベルトは、新規顧客の獲得により販売数量が増加いたしました。

これに加え為替影響により、売上高は64百万円（前年同期比19.1%増）となりました。

(タイ)

抄紙用ベルトは、新規顧客の獲得により販売数量が増加いたしました。

これに加え為替影響により、売上高は99百万円（前年同期比23.5%増）となりました。

<工業用事業>

工業用フェルトは、輸出向けの販売数量が減少いたしました。

この結果、売上高は101百万円（前年同期比18.2%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産につきましては、前連結会計年度末に比べ66百万円減少し、29,175百万円となりました。これは主として商品及び製品が131百万円増加した一方、受取手形及び売掛金が136百万円、仕掛品が106百万円減少したことによるものです。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ123百万円減少し、7,763百万円となりました。これは主として繰延税金負債が64百万円増加した一方、未払法人税等が248百万円減少したことによるものです。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ57百万円増加し、21,412百万円となりました。これは主として利益剰余金が61百万円増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2024年5月15日に公表いたしました2025年3月期第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想から変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,712	6,766
受取手形及び売掛金	4,606	4,470
商品及び製品	1,595	1,726
仕掛品	1,194	1,088
原材料及び貯蔵品	917	961
その他	217	161
貸倒引当金	△2	△3
流動資産合計	15,241	15,170
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,854	3,765
機械装置及び運搬具（純額）	2,490	2,410
リース資産（純額）	46	86
その他（純額）	2,138	2,220
有形固定資産合計	8,529	8,483
無形固定資産	123	129
投資その他の資産		
投資有価証券	5,280	5,328
繰延税金資産	25	19
その他	87	88
貸倒引当金	△44	△44
投資その他の資産合計	5,348	5,391
固定資産合計	14,001	14,005
資産合計	29,242	29,175

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	811	823
短期借入金	860	860
リース債務	32	39
未払法人税等	308	60
賞与引当金	447	226
役員賞与引当金	34	-
その他	1,260	1,482
流動負債合計	3,754	3,491
固定負債		
リース債務	17	55
繰延税金負債	652	716
役員株式給付引当金	169	188
退職給付に係る負債	3,207	3,220
その他	85	90
固定負債合計	4,132	4,271
負債合計	7,887	7,763
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,594	3,594
資本剰余金	2,335	2,335
利益剰余金	13,269	13,331
自己株式	△898	△1,079
株主資本合計	18,301	18,182
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,613	2,666
為替換算調整勘定	416	541
退職給付に係る調整累計額	18	17
その他の包括利益累計額合計	3,048	3,225
非支配株主持分	4	4
純資産合計	21,355	21,412
負債純資産合計	29,242	29,175

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
売上高	3,240	3,276
売上原価	1,902	1,880
売上総利益	1,337	1,396
販売費及び一般管理費	1,146	1,195
営業利益	191	200
営業外収益		
受取利息及び配当金	54	63
為替差益	92	77
その他	17	14
営業外収益合計	165	155
営業外費用		
支払利息	1	2
賃貸費用	3	3
訴訟関連費用	3	-
その他	5	5
営業外費用合計	14	10
経常利益	342	344
税金等調整前四半期純利益	342	344
法人税、住民税及び事業税	55	46
法人税等調整額	86	74
法人税等合計	142	120
四半期純利益	200	224
非支配株主に帰属する四半期純利益	0	0
親会社株主に帰属する四半期純利益	199	223

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
四半期純利益	200	224
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	301	53
為替換算調整勘定	135	124
退職給付に係る調整額	△3	△0
その他の包括利益合計	434	177
四半期包括利益	634	401
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	637	399
非支配株主に係る四半期包括利益	△3	0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント							調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	抄紙用具関連事業					工業用 事業	計		
	日本	北米	欧州	中国	タイ				
売上高									
外部顧客への 売上高	2,043	417	520	54	80	124	3,240	—	3,240
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	682	—	—	89	14	5	792	△792	—
計	2,726	417	520	143	95	129	4,032	△792	3,240
セグメント利益	465	5	26	16	14	18	547	△356	191

(注) 1 セグメント利益の調整額△356百万円には、セグメント間消去△33百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△424百万円、棚卸資産の調整額63百万円、為替レート差額39百万円が含まれています。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

3 地域ごとの情報

売上高

(単位：百万円)

日本	北米	欧州	中国	その他の地域	合計
1,382	353	413	433	657	3,240

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しています。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント							調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	抄紙用具関連事業					工業用 事業	計		
	日本	北米	欧州	中国	タイ				
売上高									
外部顧客への 売上高	2,200	335	474	64	99	101	3,276	—	3,276
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	724	—	—	76	10	1	813	△813	—
計	2,925	335	474	141	109	103	4,090	△813	3,276
セグメント利益又は 損失(△)	720	△23	6	6	9	1	721	△521	200

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△521百万円には、セグメント間消去8百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△476百万円、棚卸資産の調整額△82百万円、為替レート差額24百万円が含まれています。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

3 地域ごとの情報

売上高

(単位：百万円)

日本	北米	欧州	中国	その他の地域	合計
1,393	252	403	625	602	3,276

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しています。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成していません。なお、第1四半期連結累計期間における減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費 254百万円	減価償却費 252百万円